

情勢の変化に対応する警察活動推進体制の整備

県民一人一人が豊かに暮らせる環境を築くためにも、日々の生活の安全・安心の確保が重要。常に変化する情勢に対応する警察活動推進体制を支援されたい。

【提案・要望先】国家公安委員会、警察庁、総務省

1. 提案・要望内容

本県の治安情勢に的確に対応するために必要な警察官の増員と警察活動の高度化に向けた装備資機材の充実

- 県民の安全と安心を確保するためにも、警察官の増員措置が必要不可欠
- 捜査など警察活動を効率化・高度化するための装備資機材等の充実が必要不可欠

2. 提案・要望の理由

○ 県民1人あたりの警察官数が少ない

当県の警察官1人あたりの負担人口は622人（全国ワースト3位）であり、「警察刷新に関する緊急提言」における基準（1人あたり500人程度）と大きく乖離。

1人あたりの110番受理件数も全国ワースト3位であり、総数2,282人の規模で、これだけの高負担への対応に苦慮。

○ 県内の厳しい犯罪情勢

令和4年上半期の刑法犯認知件数は3,105件で前年同期比13%増加。サイバ一関係の相談受理件数、検挙件数がともに年々増加するなど、犯罪の増加が顕著。

○ 緊急に対処すべき課題が山積

- (1) 人身安全関連事案への警察の対応が急増する中、事態のエスカレートを未然に防止するための早期介入ができるよう、各警察署への本部支援体制の増強が不可欠。
- (2) サイバ一空間の脅威が高まる中、サイバ一犯罪・サイバ一攻撃への対処能力や社会全体のセキュリティ向上の取組に加え、あらゆる犯罪捜査においてサイバ一捜査力が求められることから、サイバ一セキュリティ対策部門の抜本的強化が不可欠。
- (3) 令和7年の国民スポーツ大会等をはじめ、本県における様々な大規模警備が予定されていることから、これらに向けた警備諸対策の推進体制の構築が不可欠。
- (4) 新名神高速道路の延伸及び6車線化により、高速道路における重大事故抑止や、事故処理等の交通警察活動の強化のための体制構築が不可欠。
- (5) 高度な技術・装備の活用を通じた業務の効率化・高度化による体制強化も重要。

○ 県民の強い要望と極めて高い関心

毎年、各市町から警察官増員要望が寄せられ、県議会でも「警察官増員にかかる意見書」が採択されるなど、警察官増員に関する県民のニーズは極めて高い。

(本県の取組状況と課題)

警察活動の総合的かつ戦略的な抜本強化

【捜査力強化緊急総合プラン】

社会情勢の変化や犯罪の悪質巧妙化に的確に対応し、県民の期待と信頼に応えるため、緊急で取り組むべき事項を総合的に推進する。

- ①捜査支援分析機能の強化
- ②科学捜査力の強化
- ③サイバー犯罪捜査力の強化
- ④初動捜査の強化
- ⑤女性捜査員の増強と若手捜査員の育成
- ⑥捜査員への指導教育の充実
- ⑦捜査活動の指導の強化

【交通安全対策強化プラン

～ + 7 (プラス・セブン) ～】

県内の交通情勢を分析した結果等を踏まえ、従来の総合的な施策に加え、事故発生 of 具体的な要因等に対処するための7つの対策を実施し、交通事故と死傷者の更なる減少を図る。

- ①交通環境整備プラス (点検、更新等)
- ②交通安全教育プラス (対象者に応じた教育)
- ③相談対応プラス (高齢運転者等への対応)
- ④事業者連携プラス (飲酒運転防止等)
- ⑤ボランティアとの協働プラス (シートベルト啓発等)
- ⑥交通指導取締りプラス (生活道路対策等)
- ⑦レッドゾーンプラス (重点地区・地点対策等)

【サイバーセキュリティ消費者保護・経済安全保障推進ネットワーク強化戦略

～ コネクト・ファイブ ～】

- ①消費者との連携(タイムリーな情報発信)
- ②児童・生徒・保護者等との連携(参加体験型サイバーセキュリティ教室の実施)
- ③事業者・研究機関等との連携(ネットワーク構築・セミナー開催)
- ④教育研究機関等との連携(人材育成・技術協力)
- ⑤関係機関等との連携(ホットライン構築)

緊急に特別な体制構築が必要な特殊事情

【予定されている大規模な警衛対策等】

令和7年：第79回国民スポーツ大会
第24回全国障害者スポーツ大会
令和8年：全国高等学校総合体育大会



【新名神高速道路の延伸等に伴う体制整備】

- 約2.5kmの延伸
大津JCT～城陽JCT
 - 約3.3kmの6車線化
大津JCT～亀山西ICT
- [令和6年度共用予定]



一方で・・・

【県民1人あたりの警察官が少ない】

	県名	人口	警察官 条例定員	人口 負担率
1	埼玉	7,393,849	11,524	641.6
2	千葉	6,322,897	10,100	626.0
3	滋賀	1,418,886	2,282	621.8
4	宮城	2,282,106	3,766	606.0

○「警察刷新に関する緊急提言」(H12)において、“警察官1人あたりの負担人口が500人となる程度まで地方警察官の増員を行う必要がある”と言及。

※ 負担人口500人までには、**551人の増員が必要**。

○ 警察官不足を補うためにも、捜査力を高度化する装備資機材(サイバーセキュリティ対策資機材、鑑識・鑑定システム等)等の充実整備による業務の効率化・高度化は必須。

現行体制の中での対応には限界も・・・

滋賀県の厳しい治安情勢に迅速かつ適切に対処するため、警察官の増員と装備資機材の充実が必要不可欠

担当：警察本部 警務部 警務課 企画係 TEL 077-522-1231